

令和6年度鶴岡市国民健康保険運営協議会

第2回会議録

I. 日 時 令和6年11月15日(金) 13:00～13:35

II. 場 所 鶴岡市役所 委員会室

III. 出席状況

		出 席	欠 席
委 員	被保険者代表	佐藤宣夫、熊木誠	阿部健一、 和田光子、 岩本輝久
	保険医・保険薬剤師 代表	福原晶子、三原一郎、鶴町恵理	佐久間正幸、 鳥海良明
	公益代表	遠藤初子、坂本昌栄、秋葉雄、 佐藤昌哉、五十嵐一彦	
	被用者保険代表	小池信明	
	計	11名	5名
市 側	阿部副市長 佐藤健康福祉部長 関係課長等 本 所 渡部国保年金課長、丸山課税課長、齋藤納税課長、 佐藤健康課長 藤島庁舎 出村市民福祉課長 羽黒庁舎 山口市民福祉課長 櫛引庁舎 佐藤市民福祉課長 朝日庁舎 佐藤市民福祉課長 温海庁舎 剣持市民福祉課長 国保年金課 山口課長補佐、田村国保年金専門員、本間主事 計 14名		

IV. 公開・非公開の別 公開

V. 傍聴者の人数 0人

VI. 議事概要

1. 開 会 国保年金課長

2. あいさつ 佐藤会長

[出席委員報告] 国保年金課長

3. 会議録署名委員の指名

- ・佐藤会長より、佐藤宣夫委員（被保険者代表）、坂本昌栄委員（公益代表）を指名した。

4. 協 議

- (1) 令和6年度鶴岡市国民健康保険特別会計（事業勘定）の補正について
（説明：国保年金課長）

◆質問・意見

委員①

毎年、9千万円から2億円程度の償還金が発生しているが、予算編成上、煩雑なのではないか。返還が生じないような形での交付となるよう、県へ要請することを検討してはどうか。（意見）

◆承認

挙手全員にて承認

- (2) その他

特になし

5. そ の 他

- (1) 県内の「国民健康保険税水準の統一」に向けた医療費適正化等の取組みに対するインセンティブ措置（たたき台）について
（説明：国保年金課国保年金専門員）

◆質問・意見

委員①

保険税水準の統一により国保事業費納付金が増額となり、市の負担が増えると思うが、インセンティブ措置とどの程度乖離があるのか。

国保年金課国保年金専門員

県の試算では、令和7年度の納付金は、令和6年度と比較して約1億4千万円増える見込みとなっている。また、インセンティブ措置は要件を満たした市町村で1億円を配分する形となる。

委員②

インセンティブ措置は県全体で1億円が措置され、6年度の実績によりそこから何パーセントかが配分されるということか。

国保年金課国保年金専門員

令和7年度のインセンティブ措置は、7年度のヘルスアップ事業の実績に応じて配分される。

委員③

納付金上がる地域、下がる地域があるが、下がる地域は、ヘルスアップ事業の要件を満たした場合でもインセンティブ措置の対象とはならないのか。

国保年金課国保年金専門員

納付金上がる下がるに関係なく、ヘルスアップ事業の実施に応じて配分される。

委員④

納付金上がる市町村は何か所あるのか。

国保年金課国保年金専門員

県の試算では15市町村となっている。

委員①

国保税水準の統一についてはこれまでも協議してきたが、医療費の削減に以前から取り組んでいるところもあれば、逆に医療機関が充実していて医療費がかかっているところもあり、ある意味不公平である。これはこれで了解はしたが、努力をした分は認めてもらうよう、強く意見を言っていたきたい。

副市長

県単位での保険税水準統一は、国が進めているものである。一方で、本市としては、今まであまり医療費がかかっていなかったわけだが、このインセンティブ措置はそこに配慮されたものであると認識している。現時点では事務レベルでの検討会で話が合ったということで承知しているが、国の動きに伴って、県及び市町村が進めている話だということをご承知いただきたい。

委員②

令和4年度では、鶴岡市の医療費は県内で3番目に低い。インセンティブをつけるにしても、ある一定の事業を行って、医療費の低減に努めたという活動は当然加味されるべきだと思うが、その部分は期待できるのか。

国保年金課長

当初県では、医療費水準が高い市町村に対してインセンティブを措置し、全体の水準を下げるという構想であった。そのため、本市では医療費水準が低く、努力してきたところにも適切に配分されるようにと要望してきた経過があり、それが反映された形となっていると考えている。インセンティブ対象項目は、毎年県と市町村が協議の上、決定することとなるため、適切に協議を続けていきたい。

(2) 国保年金課の各種事業について

(説明：国保年金課主事)

6. 閉 会

- ・あいさつ（副市長）
- ・次回開催予定：令和7年2月中旬頃

議 長

佐藤昌成

会議録署名委員

佐藤宣夫

会議録署名委員

坂本昌栄